

# 3. 経済

北海道経済の基盤を強く豊かにしていくために、  
 カスタマーや道民の皆さまへ  
 新たな価値を持続的に提供します。



## DXを活かした 営業活動

営業の最前線にDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に取り入れることで、カスタマーの皆さまへより正確にアプローチできる営業の実現を目指しています。



### 取り組み事例

## スマートフォンアプリで オペレーションの効率を アップさせました

**報告者 H.Aさん**

北海道コカ・コーラ  
 ボトリング株式会社  
 経営管理部 DX推進課

## 自動販売機オペレーション用端末の更新

2010年から使用していた自動販売機の精算用端末は、機器が老朽化して処理速度や機能の面で不足を感じていました。これを解決するためにスマートフォンアプリに作り変えて、端末の全面的な更新を行いました。

主な変更点としては、処理速度の向上とデータ容量のアップを図りながら、操作性の改善を実現させると同時に、ペーパーレス化を進めました。これによって充電器など付属品の汎用化が進み、ネットワーク通信カードが不要となったこともポイントです。現場からは「処理が速くペーパーレスなのでオペレーションがスムーズになった」、「帰所後の帳票整理がなくなって楽になった」といった声をもらっています。

ペーパーレス化に関しては、一部の管理帳票にはまだ紙での運用が残っています。デジタル化を引き続き進めていくとともに、スマートフォンを活用したさらなるオペレーションの改善で、営業支援を目指していきます。



中央)旧端末 右)新端末

## 見える化された 人の流れから始まる マーケティング

### 取り組み事例

## 人流データの活用

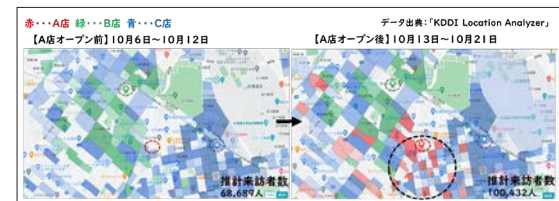
人流データとは、人がいつどこに何人いるのかを、属性別や年代別に可視化できるデータです。これがあれば商圏や来訪者、時間帯別傾向など鮮度と精度の高いエリアマーケティングが可能となり、属性や年代に合わせた販促の提案やポテンシャル分析ができます。

コロナ禍を通じて、社会全体の人流データがより重要視されるようになりました。当社としても人の流れを勘や経験だけでの分析に頼らず、データを見ることで意思決定していくために、人流データの分析と活用の取り組みが始まりました。データに基づいた戦略的な分析はもちろんですが、現場の人間やスタッフ一人ひとりが自ら分析を行えるという点にも期待が集まりました。

現場からは、今までの経験にデータをミックスさせた提案をすることができるようになり、「数値化をすることでより説得力のある資料ができた」という声や、「視覚的な操作で使いやすい」という評価をいただいています。

現場からは、今までの経験にデータをミックスさせた提案をすることができるようになり、「数値化をすることでより説得力のある資料ができた」という声や、「視覚的な操作で使いやすい」という評価をいただいています。

データ操作画面の一例



## 道民の皆さまとの 交流機会の創出

DXの時代ならではのインターネット上のコミュニティをはじめ、リアル体験としての工場見学や体験プログラムをご用意。北海道の皆さまとのより深く、さらに広いコミュニケーションを目指しています。

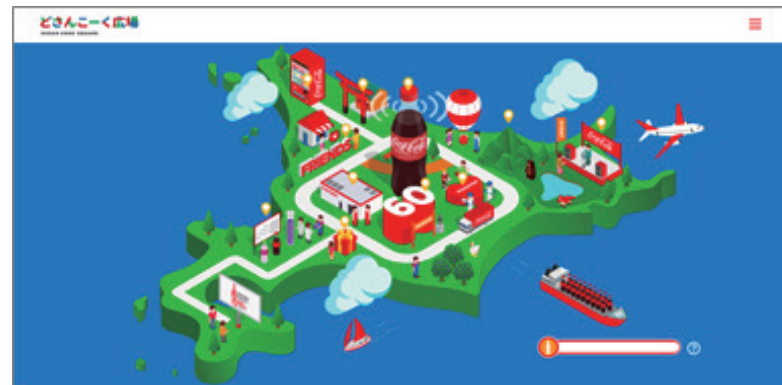
### 取り組み 事例

#### バーチャル広場「どさんこーく広場」がオープン

2023年7月、当社創立60周年の記念として当社やコカ・コーラの歴史、北海道における取り組みなどを生活者の皆さまに楽しみながら知っていただくためのコーポレートサイト、「どさんこーく広場」を開設しました。北海道への当社からの感謝の気持ちと、これからも「新しい価値」や「ワクワクする楽しさ」を提供し続けたいという思いを広げる、インターネット上の広場です。

オススメのコンテンツは主に3つ。まずコカ・コーラの歴史などを雑学的に楽しく学べる「コカ・コーラミュージアム」。そして、「い・ろ・は・す山」では、当社の北海道への取り組みをご紹介します。3つ目は「どさんCokeタワー」で、ここは北海道コカ・コーラ社員とともに北海道のグルメや観光情報などを共有しながら、コカ・コーラにまつわる会話を楽しむみんなのコミュニティです。

また「応援神社」では、その日の運勢を占うおみくじが引けるワクワクをお届けしています。サイト内をまわるとポイントが貯まり、PCやスマートフォン用の特製壁紙もダウンロードできます。(右記の二次元コードよりサイトをご覧ください)



どさんこーく広場のTOPページ

当社と道民の皆さまを  
新たに結ぶコミュニティ  
誕生



### 取り組み 事例

#### SDGsを学べる「コーヒー石鹸作り体験」コースが登場

世界中で愛されているコカ・コーラ社製品をより深く知ることができる工場見学は、幅広いお客さまに楽しんでいただけてきました。新型コロナウイルス感染予防の観点から残念ながら一時休止となっていましたが、2023年5月、同症の5類感染症移行を受けて、新たに「コーヒー石鹸作り体験」コースも加えてリニューアルオープンしました。

新設された体験コースは、札幌工場でコーヒー飲料を製造する際の副産物であるコーヒーグラウンズ(コーヒーの豆かす)を使用したコーヒー石鹸作りを通してアップサイクル\*を体験できるプログラムです。コーヒー石鹸作り体験と併せてSDGsや当社のリサイクルの取り組みについての講話もあり、プログラムを通してSDGsを学ぶことができるほか、石鹸包装用にオリジナルラベルも作成でき、「世界に一つだけの石鹸作り」を楽しんでいただけます。コーヒー石鹸作りは学校や企業の研修にも利用されていて、「楽しみながらSDGsに関心を持つきっかけになった」という声をいただいています。

工場見学では、従来の製造ラインのご紹介に加え、「五感で楽しむ工場見学」をコンセプトに、PETボトルの金型に触れたり、コーヒー豆の香り体験などの新コンテンツも追加されました。

見学や体験を通して、私たちがより身近に感じていただき、さらに当社のファンになっていただけると嬉しいです。\*本来であれば捨ててしまう廃棄物に新たな付加価値を持たせ、別の新しい製品に生まれ変わらせること。

#### 報告者 M.Aさん

北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
広報・サステナビリティ推進部 広報・サステナビリティ推進課

リサイクルから  
一歩進んだ  
アップサイクルを  
楽しく  
学べます



コーヒー石鹸作り体験の様子



工場見学の様子